

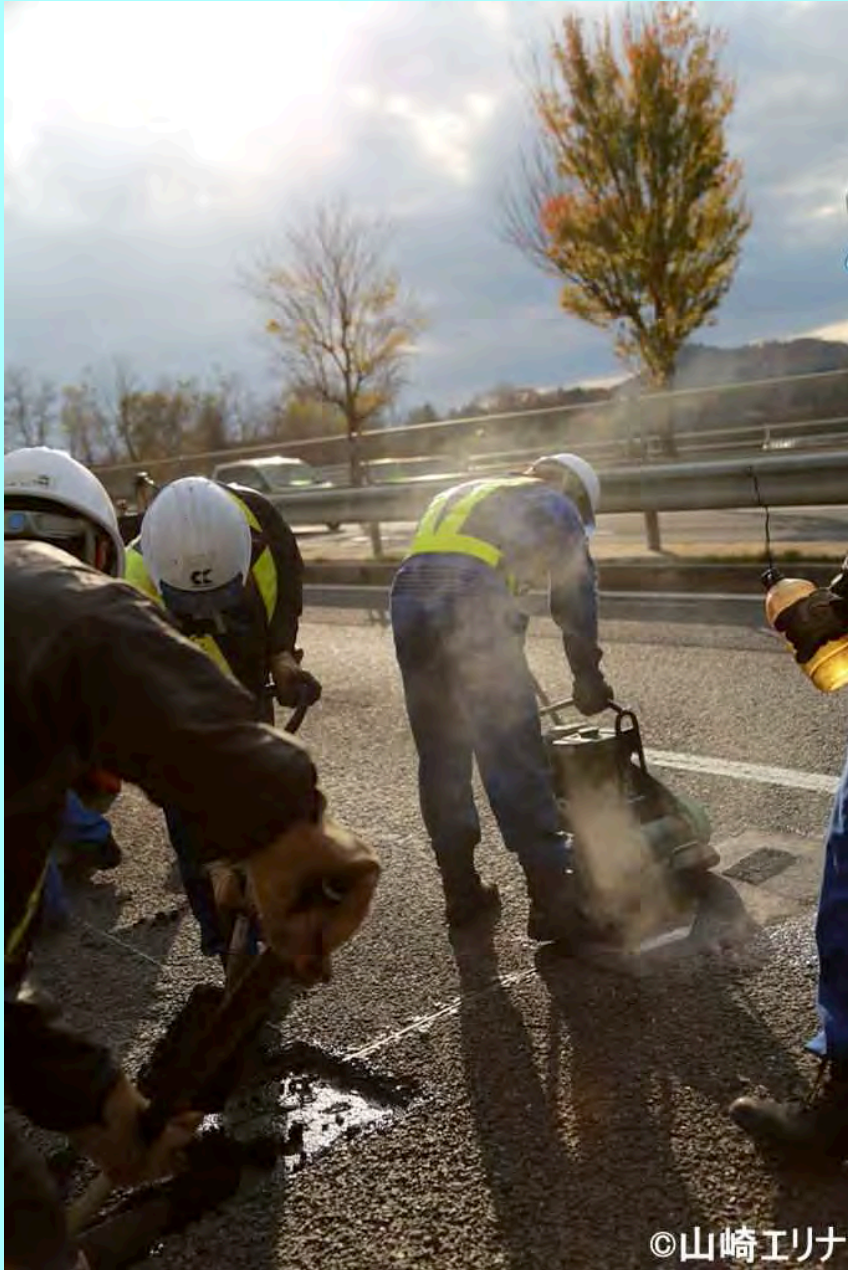
# インフラメンテナンス写真展 IN 鳥取

～安全・安心と豊かさを守る人たち Story of Workers～

道路、橋、トンネル、などなど、社会生活や経済活動を支えるインフラ（インフラストラクチャー=infrastructure）は、日々の作業を粛々と積み重ねたメンテナンス管理がされることによって、維持されています。何かあれば大きな問題になりますが、逆にいえば何事もなく当たり前の仕事といえます。

そんな「インフラメンテナンス」という仕事の現場を、情感的な写真で国際的に活躍する女性写真家・山崎エリナさんが撮影されました。福島県に本社を構える寿建設株式会社が手掛けるさまざまなメンテナンスの工事現場で、生き生きと作業する方の姿を見ていただきたいと思います。ぜひ足をお運びご覧ください。

◆ツナガルドボク中国では様々な角度から「建設業の重要性やその魅力」を学生や地域へ発信していきます。



©山崎エリナ

日時 令和元年5月15日（水）～6月28日（金）  
9：30～17：00（土日祝は休み）

**入場無料**

会場 鳥取大学湖山キャンパス広報センター1階 CDL・情報発信室

主催 NPOツナガルドボク中国、鳥取大学地域価値創造研究教育推進機構

協力 (一社)中国建設弘成会、寿建設株式会社、山崎エリナ写真事務所、  
(株)ネクスコ・メンテナンス東北 福島事業所

※本写真展は(一社)中国建設弘成会建設技術者育成事業の支援を受けて開催します。

\*\*\*\*\*

## ●写真家・山崎エリナ（やまさき えりな）

兵庫県神戸市出身・1995年渡仏。フランス・パリを拠点に3年間の写真活動に専念する。40カ国以上を旅して撮影。エッセイを執筆。帰国後、国内外で写真展を多数開催、雑誌、雑誌連載、広告、映像などで活躍。海外での評価も高く、ポーランドの美術館にて作品収蔵。第72回アカデミー賞にて名誉賞を受賞した映画監督アンジェイ・ワイダ氏からもその作品を高く評価された。週刊誌AERAに連載された『シネマ食堂』（朝日新聞出版）でフードスタイリスト飯島奈美さんの写真担当、NHKスペシャル「世界初撮影！深海の超巨大イカ」ダイオウイカで話題になった自然番組にスチールカメラマンとして同行し深海撮影、2014年NTTコミュニケーションズのカレンダー写真担当など幅広い活躍をしている。



（写真集）『アイスランドブルー』（学研）・『サウダージ』（初版・ピエブックス）・『千の風 神戸から』（学研）・『ただいまおかえり』（小学館）・『アンブラッセ～恋人たちのパリ～』（ポプラ社）

最新刊は「三峯神社」（グッドブックス）

⇒山崎エリナオフィシャルサイト <http://www.yamasakielina.com/>

\*\*\*\*\*

私たちが何気なく歩く道、車で走る道路、トンネル、橋、そこには陰で支えてくれている現場で働く人がいる。はじめは現場の写真撮るとのご依頼を頂いたことがきっかけでしたが、一度撮影に入ると、そこには想像もしていなかったクリーンで、直向きな姿、現場の道具の進化、大きな重機も自由自在に動かし安全に作業を積み重ねる、一致団結の連携作業、何より現場で働く人に魅了されました。

気がつけば、現場で立ち向かう人たちを夢中で追いかけてシャッターを切っていました。

精神力、頭脳、体力どれも欠かすことができないお仕事。

灼熱の太陽の下での道路補修や草刈り、暗闇が続く2メートルにも満たない高さの水路トンネルでの作業、橋の下では鎖で繋がれた足場での作業、不眠不休の除雪など、私たちが避けたい気候の日も陰で支えてくれている人がいる。

そんな厳しい時でも皆さんが笑顔でコミュニケーションを取り合っていて、なんて素晴らしい現場なのだろう！と、一つ一つに感動を覚えながら撮影に取り組んでおります。

安全・安心と豊かさを守る人たち Story of Workers をたくさんの方々に知って頂きたい！そんな思いに溢れました。

現場のことは何も分からない私を迎え入れてくれた皆さまに感謝し、これからも撮影し続けたい、伝えていきたいです。

山崎エリナ

同一会場にて『鳥取県中部地震等災害復興支援活動写真展』を同時開催しています。こちらも是非ご来場ください。

担当・連絡先

鳥取大学地域価値創造研究教育機構企画管理室（森田）

TEL: (0857) 31-5922 Mail: s-morita@tottori-u.ac.jp



# 鳥取県中部地震等災害復興支援活動写真展

とき 令和元年（2019）5月15日（水）～6月28日（金）

ところ 鳥取大学広報センター（鳥取市湖山町南4丁目101）



東日本大震災復興へのあゆみをよそに、鳥取県中部地震、西日本で相次ぐ災害。

被災地の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

わたくしどもは、災害に対する備え、心構えの重要性を訴え、被災地支援にあられた自衛隊、警察、消防、国土交通省、社会福祉協議会、ボランティア等の方々の活動に感謝する記録写真を展示し、防災の備えの充実、意識の向上をはかりたいと思います。

【主催】 NPOツナガルドボク中国 特定非営利活動法人全国災害復興活動支援機構

【共催】 国立大学法人鳥取大学地域価値創造研究教育機構

【後援】 駐大阪・神戸米国総領事館、鳥取県、鳥取市

【協力】 国土交通省中国地方整備局、陸上自衛隊米子駐屯地、海上自衛隊呉地方総監部、航空自衛隊美保基地、自衛隊鳥取地方協力本部、海上保安庁境海上保安部、独立行政法人中小企業基盤整備機構、鳥取県警察本部、鳥取県東部広域行政管理組合消防局、鳥取県社会福祉協議会、日本赤十字社鳥取県支部、西日本電信電話株式会社鳥取支店、株式会社NTTドコモ中国支社、鳥取県建設業協会、大阪府トラック協会、在福岡米国領事館、在日米軍

担当・連絡先

鳥取大学地域価値創造研究教育機構企画管理室（森田）

TEL: (0857) 31-5922 Mail: s-morita@tottori-u.ac.jp

同一会場にて『インフラメンテナンス写真展in鳥取』を同時開催しています。こちらも是非ご来場ください。